



令和5年(2023年)

6月9日(金)発行

〒080-2475

帯広市西25条南2丁目9番地1

TEL 0155(37)2028

FAX 0155(37)3768

学校ホームページ <http://www.obihiro-sb.hokkaido-c.ed.jp>

令和5年度、本校のスポットビジョンスクリーナーを活用して8つの町の3歳児健診(屈折検査)に携わらせていただいております。



4月～5月にかけて羅臼町・芽室町・音更町・帯広市・清水町・幕別町・陸別町・池田町に出張教育相談という形で3歳児健診屈折検査に携わらせていただきました。

中札内村と広尾町では、屈折検査にかかわる学習会に参加しました。また、十勝管内と根室管内で依頼のあった保育所・幼稚園を訪問して在籍する園児さんに屈折検査をさせていただきました。

今年度も、少しでも地域の子どもたちや保護者の皆様のお役に立てるような活動をしていけたらと考えております。(文責 土屋)



Face to Face の対面による連携についてのアンケート

【中札内村福祉課 → 屈折検査導入に関する学習会について】

- これまで不足していた知識を得られました。大変勉強になりました。
- 配付資料は、後々も見返して学び直せる、大変参考になる資料を頂けてありがたいです。
- とてもわかりやすく、ポイントもわかりやすく話をさせていただいて学びになりました。

【広尾町保健福祉課健康管理センター→こどもの視機能と屈折検査でわかること学習会について】

- 改めて説明していただき、見るべきポイントがわかりました。説明いただいた資料はすぐに活用できそうです。健診にたずさわる、他専門職で共有したいと思います。
- 実際に保護者から多く聞かれる質問や、その返答事例についても知ることができ、とてもわかりやすかったです。

【上士幌町保健福祉課健康推進担当→こどもの視機能と屈折検査でわかること学習会について】

- 去年は、まだ実際に運用する前に研修を受け、ピンとこない点もありましたが、1年間実施してみるとあらたに気づく点が多く、今回のお話と資料から保護者に説明する資料を早速午後から作りました。来週の健診から活用します。この検査でわかることを保護者に丁寧に説明すること、そして視力を低下させないための“予防”を普及啓発することを大切にしていこうと思います。
- 今月から、早速検査を担当するので勉強になりました。札幌から移住してきたので、これだけ多くの市町村で道東地域で導入済みであることを有意義に思いました。

前ページでは、Face to Face の対面による連携を紹介しましたが、このページでは、Zoom を活用したオンラインによる連携を行い、その後いただいたアンケート内容について紹介いたします。

Zoom を活用したオンラインによる連携についてのアンケート

【根室市保健課健康推進担当 根室市こども子育て課こども支援】

- 屈折検査を受け、眼科精密検査になり、眼科を受診された3歳児の中には、眼鏡使用となっている児も出ています。集中することが難しかったり、集団での指示が通りにくいという保護者の訴えの裏には、視力の問題も大きく関わっているケースもあるのではと感じています。3歳児健診や就学時の前に弱視の診断が屈折検査でできやすくなる事はとても良かったと思います。
- 現在は、所属が変わりましたが、乳幼児健康診断を担当していた頃は3歳児健診の視力検査ができないお子さんもいたので、スポットビジョンスクリーナーを導入できて、手軽に検査を実施できる点がよいと感じていました。
- スポットビジョンスクリーナーの結果の見方について、学ぶ機会がなかったため勉強になりました。また、スポットビジョンスクリーナーでの検査ができれば十分という訳ではなく、検査者の目で直接数字を見ることの重要性についての話が印象に残っています。今後の業務にいかしていきたいと考えています。研修会を実施いただき、ありがとうございました。

【占冠村保健福祉課健康予防担当】

- 3歳が弱視発見のためのラストチャンスという説明がありましたので、1歳半健診から屈折検査を次年度から行いたいと思います。新しい資料が見やすかったので、お時間あるときにメールで送っていただければと思います。それぞれの数値の意味や基準がわかりやすかったです。

【大空町福祉課健康介護グループ】

- 3歳児健診までに弱視を発見することが大切だと改めて分かりました。屈折検査結果の見方や機器の使用方法に不安を感じていましたので、とても参考になりました。
- 絵指標での視力検査では、異常の有無を判断しづらい状況でした。屈折検査では、数字で判定できるので正確な検査で異常の有無を判断できるので良かったと思います。
- 小学校に入ってから、眼鏡になった子をたまに見かけていましたが、今まで弱視を見逃していたのだからと思います。丁寧に行くことで3歳児健診の意義の向上、安心感につながると思います。「丁寧に行く」ためには、こちらがきちんと理解し、わかりやすく説明しないと行かないと思いました。まだ勉強が必要だと思いますので、今後ともご指導いただきますようお願いいたします。